急に涼しくなって、ホッ。富士山には早くも初冠雪。

日本共産党北区議会議員
さがら としこ
区政レポート
日本共産党議員団
2020.9.29.NO.1754.
御相談はお気軽に
TEL・FAXとも 3905-0970
さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
（バス停「赤羽北3丁目」メガシティ近く）

コロナ対策 早期発見の決め手

PCR検査のさらなる拡充を

都に2回目の要請署名提出

◍8月25日につづく2回目の署名提出をおこないました。

◍北区から1,721筆 全都から1万2909筆と いづれも8月より多い数でした。

2020.9月23日 さがら、池内さん、そね都議、永井区議

東京都「検査の拡大を求める要請をうけとめました。今後もしかるべき対策をとってゆきます」

さらに、「インフルエンザの予防接種は、全員の方に受けてほしい」

◍都議会開会中のため、短時間の要請となりましたが、さがら区議は、介護施設職員や利用者などへの検査が拡充されたが、保育園の職員なども対象としてほしい、と、さらなる検査拡大を求めました。

秋茄子。おいしいですね。日曜版9/20付のレシピを手に、料理。豚肉とナスの甘辛煮、はうれしい一品でした。

これからが ますます大切です。

◍10月1日から"GOTOトラベル"は東京も対象になります。インフルエンザの流行期とも重なりますので、ひきつづき、都への要請署名にとりくんでゆきます。

高齢者インフルエンザ予防接種は無料です！

くらし応援Q&A

2020.9.24.

高齢者インフルエンザ予防接種 今年は無料です。接種はお早めに！

9月下旬にお知らせが届く法定接種対象者は、今年の予防接種が無料になりました。北区ニュース9月10日号や[illegible]

9月20日号「北区ニュース」より

北区から白い封書が届きます。中に受診券が入っています。10月1日から予防接種がはじまります。

みなさん、忘れずに。

◍ことしは、コロナ感染の広がりが心配される中です。コロナもインフルエンザも、初期症状は発熱ということで、見わけがむつかしいですね。

◍だからこそ、インフルエンザ予防接種が大切です。

コールセンターは、☎3908-9034

ご存知ですか。北区の高齢者見守り・緊急通報システム

緊急通報装置（本体）

- 受話器を取らずにその場で話せます。（ハンズフリー機能）
- 話せない場合も、受信センターでは誰からの通報か把握出来ます。

ペンダント型通報装置

- ご自宅内のどこからでも、通報出来ます。※外でボタンを押されても通報はされません。
- ペンダントで会話はできません。
- お風呂場等にもって行く際は、脱衣所のドアノブにかけるなど水に浸らないよう、ご注意ください。

◍65歳以上のひとりぐらし、また高齢者世帯の方 ◍慢性疾患がある方など ご相談ください。

さがらとしこ区議事務所（3905）0970

※通報ボタンを押すと受信センターに通報されます。 ※健康・医療相談に24時間365日対応します。
※病院のご案内、診療科目のご案内をします。 ※看護師等専門スタッフが病気や薬の一般的な情報を提供します。
※月1回受信センターから電話します。健康状態の確認やシステムの使い方などご説明します。
※日常生活の介助、体を起こす、ベットに戻す（寝かせる）などの身体介助はできません。

政権交代が現実的な目標として見えてきた

首相指名選挙　志位委員長が会見

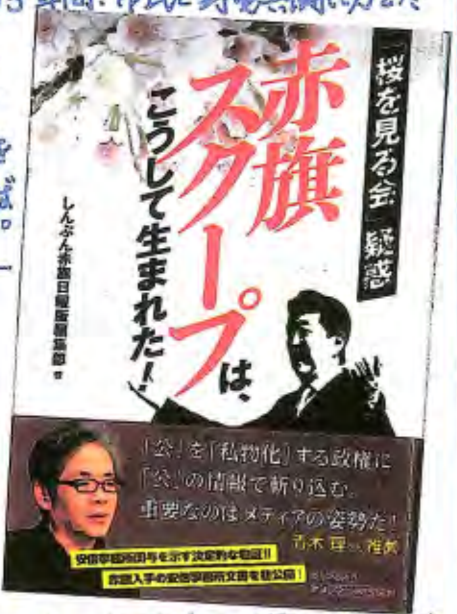
9/18付「しんぶん赤旗」

◎ 9月16日におこなわれた首相指名選挙。私は、衆参両院で、野党がそろって立憲民主党の新たな代表となった枝野幸男氏に投票されたことの意味は、とても大きな一歩と思いました。

「非常に重要な前進」と志位委員長

◎ 5年前の2015年9月19日の深夜。憲法違反の安保法制＝戦争法を強行した、安倍自公政権。その直後、日本共産党は戦争法廃止と立憲主義回復の一点での国民連合政府樹立をよびかけ。この5年間、市民と野党共闘に力を尽くしてきました。

◎ 小選挙区であと100議席を増やすことができれば。



◎ しんぶん赤旗 日曜版編集部著

◎ ドキドキしながら、ひと晩で読みました。

◎ 安倍前首相と昭恵夫人による「お友だち」「おもてなし」の国政私物化の実態。怒り心頭だ。取材班の皆さんに拍手。

市民と野党共闘すすむ　広がる共通政策

◎ 9月25日、「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」は、日本共産党、立憲民主党、社民党の3党に、政策要望書を届け、"いのちと人間の尊厳を守る政治の実現を"と強調されました。

新型コロナ危機の体験をふまえ、社会のすみずみに憲法の理念をいきわたらせる内容です。

北区が児童相談所などの複合施設基本構想を発表しました。

場所

整備予定地
北区赤羽台 1-1-13
（旧赤羽台東小学校跡地）

旧赤羽台東小学校跡地の一部、約 5,000 ㎡を整備予定地とします。

赤羽駅から近距離に子ども・教育に関する総合的な相談拠点を整備することで、効率性や利便性の向上を図るとともに、地域に開かれた施設として整備します。

また、周辺環境との調和を図り、住みよいまちづくりに貢献します。

敷地は旧赤羽台東小学校の跡。

※ 小学校の敷地は、約1万㎡ですから、その半分を使う予定です。

課題

複合施設の中心的な機能となる児童相談所に関する課題について、特別区の関係課長会における検討や東京都との協議、先行区の開設準備状況等を踏まえ、現時点での状況を整理し、開設に向けた準備を進めていきます。

- 子ども家庭支援センターとの関係
- 人材確保・育成
- 一時保護所
- 社会的養護
- 財源措置
- 広域連携
- 児童相談所設置市（区）事務

スケジュール

複合施設は令和７年度の開設予定、児童相談所及び一時保護所は令和８年度の開設を目指し、計画を進めます。

	令和２年度（2020 年度）	令和３年度（2021 年度）	令和４年度（2022 年度）	令和５年度（2023 年度）	令和６年度（2024 年度）	令和７年度（2025 年度）	令和８年度（2026 年度）
施設整備	基本計画	基本設計 実施設計	建設工事			●複合施設開設（予定）	
既存校舎の解体工事	調査	解体設計 解体工事					
児童相談行政の体制・組織	[illegible]		[illegible]				●児童相談所及び一時保護所開設（予定）
	[illegible]						
人材の確保・育成	[illegible]						
児童相談所設置市の事務	[illegible]		[illegible]				

※今後の検討状況により、スケジュールが変更になる場合があります。

詳細な資料が必要な方はお知らせ下さい。